



CCC学生スタッフによる



地域に根ざし、世界に開く



# コラボ通信

第20号  
2009年7月22日

## CCCとは??

CCC は学生が学外で生きた学びを得られるように支援する教育機関です。

地域、社会、世界の人々と出会い、協働することで、大学で学んだ知識を活かしたものにしていけるようにサポートしています。

これまでに、多くの学生がCCCを通して、地域に飛び出し、NPOや市民団体、企業などと連携して共に活動しています。

## 目次

ボラみ展  
特集!!

- 1 ボラみ展 開催しました!
- 2 ボランティアきっかけ講座①・②・③
- 3 団地で活躍している淑徳生を Pick Up!!
- 4 淑選☆スター賞



7/5

## ボラみ展 開催しました!



かわいい看板がお出迎え♪



風船を使って楽しく交流!



七夕にちなんで短冊に願い事を☆

ボラみ展は、企業展のボランティア版で、ボランティアしたい人とボランティアを必要としている団体とをつなぐイベントです。当日は 40 団体ものブースや、手話や高齢者の疑似体験をすることもできる体験コーナーもあり、ボランティアを身近に感じることができました。

また、トヨタ自動車(株)のボランティアセンターや中部電力(株)の広報部の方々も来て下さり、講座を開いていただきました。そして、淑徳生もパソコンテイクや自分の所属している団体などで活躍しました♪



多くの学生でブースは大賑わい☆



童話研究会による人形劇♪



※パソコンテイク 集中しています!

※パソコンテイクとは、聴覚障がいをもつ方にパソコンを通して発言内容を伝える、コミュニケーションの手段です。

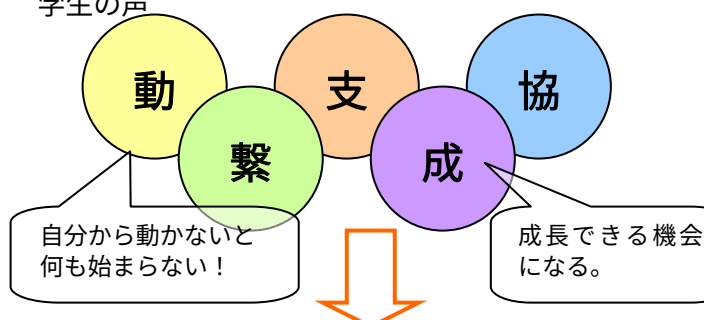
# ボランティアきっかけ講座①・②・③

## ①CCC学生スタッフ企画 ～Let's アクション講座～

ボランティアに興味はあるけど、なかなか踏み出せないという学生 40 名を対象に行いました。ワークショップを通してボランティアの楽しさが伝わるように企画しました。

### <ワークショップ内容>

- ・ボランティアのイメージを漢字 1 字で表すと？  
学生の声



漢字も理由も十人十色！

- ・スタッフ体験談発表  
パソコンテイク、日本語教室など、グループごとに自分の体験してきたことを語りました。



### ～講座を終えて 学生スタッフより～

「ボランティアに対するイメージが変わった」、「無理せずに自分のやりたいことをやれるときにやろう」という学生の声を聞くことができました。本講座が「これから何か活動してみようかな」と思ってもらえるきっかけになったら嬉しいです。

スタッフが一番伝えたいことを書いた巻物です。

「一歩踏み出すことが大切」という思いがこもっています♪  
最後にこの格言を紹介して講座を締め括りました。

## ②ボランティアきっかけ交流会 ～経験者ヘインタビュー～



インタビュアー  
トヨタ自動車(株)鈴木盈宏氏

ボランティアとして活動中の 3 名とのトークセッションでした。「ボランティアを通して新たな世界にふれることができる」など様々な意見が飛び交いました。来場者へは「活動できることの幸せを感じてほしい」とエールが送られました。

## ③企業とボランティア ～中部電力(株)の社会貢献活動～



講演者  
中部電力(株)立松俊哉氏

「ちゅうでんエコの輪」を立ち上げ、企業や学生と共に環境活動を行なっている立松氏。  
「得意な分野で無理せずやりたい活動をしてもらうこと」  
「主役は学生や市民であり、自分はサポートに徹すること」を大切にしているというお言葉が印象的でした。



ボラみ展の参加  
団体の中から…


# **団体で活躍している 淑徳生をPick Up!!**



## **市民ボランティアサークルONE**

ベストオブブース賞  
受賞団体!!

「地域に出て活動したい」「大好きな子どもと関わりたい」と思い、ONE で活動を始めました。ONE は、キャンプ・スポーツ・クッキングなどの活動を通して子ども達の成長をサポートする団体です。子ども達が安全に活動できるように注意することも必要ですが、私は「自分も一緒になって楽しむ」ことを大切に活動しています。そうすることで、子どもたちと家族のような関係を築くことができると実感しました。また、参加者はリピーターが多いため、継続して活動すれば子ども達の成長も感じられます。今後も「～したい」という子ども達の思いを大切に企画し、楽しみながら活動を続けていきたいです。

文化創造学科 4年 服部真菜美



## **ボラみみ「ボラ支隊」**

ボラみみより情報局より情報を貰い、自分に合ったボランティア活動を行う、「ボラ支隊」に応募して月に一回楽しく活動しています。今までボランティア活動などやったことがなかったのですが、3年生になり学生生活を振り返ってみると、同じ世代・同じような意見を持った人たちとしか交流してなかったことに気づき、幅広い世代の人たちと出会い、多様な考えを吸収してみたいと思ったのが応募のきっかけです。ボラみ展当日はスタンプラリーや受付のお手伝いをして、来場者の方々に喜んでもらいました。まだまだボランティアビギナーですが、学部柄アジアに興味があるので、夏休みには勇気を出してフィリピンでのワークキャンプに参加してきます！

言語コミュニケーション学科 3年 古瀬千絵

CCC学生スタッフ  
が潜入取材☆

## **「体験コーナー」の紹介**

名前や家族構成の手話を教えていただき、聴覚障がいの方と話しました。相手に伝わったときは本当に嬉しかったです！

手や足に障がいをもつ人々の日常生活をお手伝いする介助犬。人懐っこくて親近感を感じました。今後、介助犬の存在を多くの人に知ってもらい、社会で幅広く活躍してほしいです。

視野が狭くなる眼鏡や重りを付けて、高齢者の疑似体験をしました。一人では階段を上るのも大変…。まちで困っている方を見かけたら声をかけようと思いました。



介助犬のグッディくん☆



高齢者 疑似体験



手話でコミュニケーション♪



# 淑選☆スター賞



ボラみ展に出展する約 40 の団体の中から、CCC 学生スタッフが淑徳生に最も勧めたい 1 団体に贈る「淑選☆スター賞」。この賞の内容は、私たち学生スタッフが団体の活動に参加し取材を行い、それを学内に持ち帰り、学生を対象にした映像付きの『魅力満載講演会』を開催する、というものです。ボラみ展当日は団体の熱い想いと、それぞれの魅力に胸を打たれ、なかなか全員の意見がまとまりませんでした。はてさて、入賞したの……！？



おめでとうございます！

子どもの夢と未来をつなぐ  
学校教育応援団 ☺

## NPO 法人アスクネット (ASK-NET)

ここで働く山本さん（写真左）にお話を伺いました！

山本さんは、子どもが育つ場とまちの市民をつなぐ教育の専門家「教育コーディネーター」として、様々な活動を行っています。子どもというと、小学生くらいを想像しますが、ここでは中学生・高校生も含まれます。

中学・高校時代は、進路や将来についてよく考え、悩む時期です。この時期の多くの出会いは、子どもたちの将来に大きく影響を与えます。彼らは、「サマーセミナー」「市民講師ナビ」などを通し、普段の暮らしの中からは学べない事に出会います。それをきっかけにして何かに主体的に「挑戦」する事が、感動や、成長につながります。その成長の機会を提供してくれるのがアスクネットさんです。

そんな出会いを一緒にサポートしませんか？

また、大学生ボランティアの出会いと挑戦も応援していると熱く話してくださった山本さん。1 日だけのお手伝いでも、ゼロから一緒に企画していきたい人大募集！教育分野に関心のある人・色々な大人に会いたい人・子どもが好きだという人、これは行くっきゃない！

団体 URL はこちら <http://www.ask-net.jp>

CCC は学生の活動を応援しています!!! 自分たちの活動を  
広報したい時はぜひ CCC へ♪

## 取材について

ボラみ展当日、全ての参加団体に学生スタッフが取材をさせていただきました。お忙しい中、私たちのために時間を割いて頂き、貴重なお話をお話して下さい、ありがとうございました。一団体一団体の熱い想いが伝わってきて、大変有意義な取材をすることができました。このボラみ展にて得た知識や団体の生の声を、学生スタッフとして、多くの学生に伝えていきたいです。本当にありがとうございました。

学生スタッフ一同



## NPO法人 アスクネット 「魅力満載講演会」開催決定!!

～CCC 学生スタッフが、取材で感じたアスクネットさんの全ての魅力を皆さんにお伝えします！

乞うご期待！ぜひご来場下さい～

【詳細】

場所：愛知淑徳大学長久手 CCC  
日時：11 月 10 日(火)12:30～

|        | 長久手キャンパス                      | 星が丘キャンパス     |
|--------|-------------------------------|--------------|
| 利用時間   | 9:00～18:30 (授業日以外 9:00～17:00) |              |
| 場所     | アクティブラーニングスタジオ内               | 1 号館 1 階     |
| 連絡先    | 0561-62-4111                  | 052-781-1151 |
| E-mail | asccc@asu.aasa.ac.jp          |              |